

2015年 3月 30日

## 敦賀に酵素精製新棟を建設し、精製能力を50%増強 ～ 診断薬用原料酵素の新興国向け需要増に対応 ～

当社は、診断薬用原料酵素の需要増加に対応すべく、敦賀バイオ工場（福井県敦賀市）に精製新棟を建設し、酵素凍結乾燥設備およびストックタンクを増設しました。

これにより、精製能力は50%増となり、新設備は4月から稼働します。

### 1. 増設の背景

当社の診断薬用原料酵素は、品質優位性、信用度（供給力、品質管理）などの強みにより、全世界でも高い市場占有率を有しています。

現在、診断薬用原料酵素は、新興国市場向けを中心に年率約5%で需要が拡大しており、今後もこの拡大傾向が継続すると予想されます。当社は2010年に、酵素発酵槽の生産能力を2倍に増設しましたが、この需要拡大に対応するために、後工程である精製工程の設備増強を行いました。投資額は約20億円です。



### 2. 今後について

当社はバイオ、医療機器、海水淡水化膜、医薬品製造受託など、ライフサイエンス分野を成長の柱の一つと位置づけています。2013年7月はスペインの診断薬・診断機器製造販売会社スピリアクト社を買収しました。今回の診断薬用原料酵素の精製能力増強により、新規案件の獲得、シェアアップを行い、さらなる海外での事業拡大を目指します。

以 上

<本件についてのお問い合わせ先>  
東洋紡株式会社  
コーポレートコミュニケーション室  
電 話：06-6348-4210